

京都大学新聞

学生団体 京都大学新聞社
京都府京都市東山区
京都大学構内
〒606 2054 番地
(781) 2054 番地
(781) 2111 (内線2571)
編集・京都 3309
1部 70円

クラスコンパ、宴会の
御相談承ります
割烹きよす
寺町通今出川上ル
TEL (231) 5121
(231) 5122

紙面紹介
2面 特集 甲山事件
3面 闘う像にみるドイン
ミンツェンベク 野村 匠太郎
4面 教養部教授が語る
カンニング・書評

魔寮化攻撃に抗して

6・8京大寮大集会 新たな陣型構築が進む

三環路野地地区の魔寮化攻撃に抗して、学生は新たな陣型構築を進めている。6月8日午後、京大寮大集会が行われ、学生は魔寮化攻撃に抗して、新たな陣型構築を進めている。集会には、学生、教職員、関係者など約1000人が参加した。集会では、魔寮化攻撃の現状、学生生活への影響、今後の対応策などが話し合われた。また、学生生活の改善を求める決議が採択された。



6・8京大寮大集会の様子。学生は魔寮化攻撃に抗して、新たな陣型構築を進めている。

6・17 四名不当逮捕さる

6月17日午後、京大寮大集会の模様。学生は魔寮化攻撃に抗して、新たな陣型構築を進めている。集会には、学生、教職員、関係者など約1000人が参加した。集会では、魔寮化攻撃の現状、学生生活への影響、今後の対応策などが話し合われた。また、学生生活の改善を求める決議が採択された。

甲山事件第一回公判 「証拠」「動機」明かさぬ検察側

今年7月、甲山事件の第一回公判が行われた。検察側は「証拠」「動機」を明かさず、被告を有罪と認めた。被告側は「証拠」「動機」を主張し、無罪を主張した。公判は約2時間続いた。検察側は、被告が甲山事件に関与したと主張し、証拠を提出した。被告側は、証拠を認めず、動機も不明であると主張した。

学内弾圧体制の解体を 六二五竹本処分強行一周年を迎え

6月15日、京大寮大集会の模様。学生は魔寮化攻撃に抗して、新たな陣型構築を進めている。集会には、学生、教職員、関係者など約1000人が参加した。集会では、魔寮化攻撃の現状、学生生活への影響、今後の対応策などが話し合われた。また、学生生活の改善を求める決議が採択された。

「感想文のつもりで書いた」 伊方判決支持

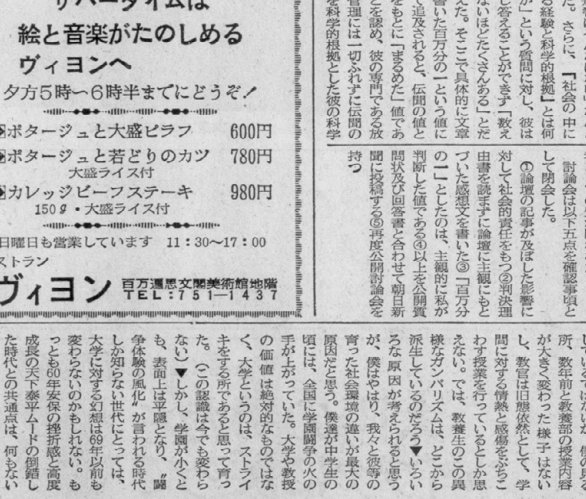
6月13日、京大寮大集会の模様。学生は魔寮化攻撃に抗して、新たな陣型構築を進めている。集会には、学生、教職員、関係者など約1000人が参加した。集会では、魔寮化攻撃の現状、学生生活への影響、今後の対応策などが話し合われた。また、学生生活の改善を求める決議が採択された。

複眼時評

複眼時評の本文。学生生活の現状、魔寮化攻撃の影響、今後の展望について述べている。

書くことがない 奥野路介

奥野路介の文章。書くことがないというテーマについて述べている。



桂山(原)教授 公開討論会

桂山(原)教授の公開討論会の案内。日時、場所、参加費などについて述べている。

Bottom section containing various advertisements for books, magazines, and services. Includes '毛沢東選集' (Mao Zedong Selected Works), '自然' (Nature), and '電気工学' (Electrical Engineering).



カンニング

森毅氏語る 試験の虚妄を突け

試験の虚妄を突く。森毅氏(東京大学教育学部教授)の講演録。森氏は、試験は教育の本質を捉えていないと批判し、カンニングは教育制度の矛盾を露呈しているとして、カンニングを容認すべきだと主張する。

カンニングと処罰

具体的事例より

カンニングの処罰は、教育制度の矛盾を露呈している。森毅氏は、カンニングは教育の本質を捉えていないと批判し、カンニングを容認すべきだと主張する。

密告の存在

学生のみがみ

密告の存在は、学生のみがみ。森毅氏は、密告は教育制度の矛盾を露呈しているとして、密告を容認すべきだと主張する。

試験と勉強目的の分離

自信のあるカンニング

試験と勉強目的の分離。森毅氏は、試験は勉強の目的を歪めているとして、試験と勉強を分離すべきだと主張する。



カンニングの処罰は、教育制度の矛盾を露呈している。森毅氏は、カンニングは教育の本質を捉えていないと批判し、カンニングを容認すべきだと主張する。

読書案内

読書案内。森毅氏の著書「カンニング」に関する情報。森毅氏は、カンニングは教育の本質を捉えていないと批判し、カンニングを容認すべきだと主張する。

新しい朝鮮観の構築のために

李進熙

李進熙の著書「新しい朝鮮観の構築のために」に関する情報。李氏は、朝鮮半島の現状を分析し、新しい朝鮮観を構築する必要があると主張する。

優等生のカンニング

出席信仰とのからみ

優等生のカンニング。出席信仰とのからみ。森毅氏は、優等生のカンニングは出席信仰と関係しているとして、出席信仰を批判する。

教育法とカンニング

被疑者人権の有無

教育法とカンニング。被疑者人権の有無。森毅氏は、教育法とカンニングの関係について論議し、被疑者の人権を保護する必要があると主張する。

留年制復活のきざし

学部にも根強い清浄論

留年制復活のきざし。学部にも根強い清浄論。森毅氏は、留年制復活の動きについて論議し、清浄論が根強いことを指摘する。

管理強化の進行

マスプロ化

管理強化の進行。マスプロ化。森毅氏は、大学の管理強化の進行について論議し、マスプロ化の危険性を指摘する。

酒房 梁山泊

座敷 予約 5
電話 771-4447

酒 肴 刺 活 焼 酒 席

6月29日(木) PM 4:00~ A121

カンニング

シンポジウム

- 出席教官 森 毅氏(教養部教授 数学)
- 池田浩士氏(教養部助教授 独語)
- 他

請!! 圧倒的結果を

主催 京都大学新聞社

職業と人生

二つの事柄を
ひとつのものとして
考えたい。

就職進路研究

購読のご案内

月刊「進路研究」は四月号(12月)より、毎月10日(日)発行から大学周辺書店または大学事務局にてお求めください。

●半年分 1,800円 ●年分 3,500円(送料別)